



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月28日

上場会社名 SMK株式会社

上場取引所 東

コード番号 6798

URL <http://www.smk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 池田 靖光

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員

(氏名) 大垣 幸平

TEL 03-3785-1111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	50,308	25.3	2,314	—	4,661	426.3	3,195	—
25年3月期第3四半期	40,152	△3.5	△275	—	885	—	△775	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 4,391百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △615百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	44.82	44.76
25年3月期第3四半期	△10.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	60,471	32,062	52.9
25年3月期	52,498	28,204	53.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 32,014百万円 25年3月期 28,126百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,000	23.0	2,400	—	4,900	210.9	3,200	—	44.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	79,000,000 株	25年3月期	79,000,000 株
26年3月期3Q	7,281,099 株	25年3月期	7,760,765 株
26年3月期3Q	71,299,452 株	25年3月期3Q	71,603,428 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
受注及び販売の状況(市場別)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は次のとおりです。

(C S 事業部)

コネクタは、主力の通信市場において成長が著しいスマートフォン向けで、国内外得意先向けに新製品の採用及び標準品の展開が図られたことにより、上期の好調もあり前年を大きく上回る結果となりました。自動車市場では、北米向けが好調であったことに加え、安全・安心機能用のコネクタ需要が増加したこと、また、環境市場においても、国内の太陽光発電モジュール事業が一般住宅向け及びメガソーラー向けが共に急拡大したことにより、前年より大きく伸長しました。

この結果、当事業の売上高は220億8千7百万円(前年同期比15.2%増)となりました。

(F C 事業部)

主力のリモコンでは、海外インターネットプロトコル・セットトップボックスが好調に推移し、中でも音楽視聴やゲームも楽しめるニューメディア向けで新規顧客への採用が軌道に乗り、大幅に伸長しました。また、太陽光発電モニター、サニタリー、エアコン向けの住宅設備関連や介護ベッド向け等の医療・福祉関連も堅調に推移しました。スイッチは、海外スマートフォン向けが低調に推移したことから減少しましたが、ユニットでは、車載向けカメラ、通信モジュール関連で前年を上回りました。

この結果、当事業の売上高は164億1千8百万円(前年同期比20.4%増)となりました。

(T P 事業部)

自動車向けは、カーナビゲーション及びセンターコンソール用タッチパネルが、北米地区得意先向けを中心に活況を呈したため、前年を大幅に上回る高水準の売上となり好調を持続しました。ATM用タッチパネルは、中国市場向けに一部在庫調整が入りましたが、引き続き堅調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は116億8千2百万円(前年同期比63.2%増)となりました。

収益につきましては、積極的な拡販による増収の影響や原価低減努力等に加え、為替の円安進行により、当第3四半期連結累計期間において為替差益19億4千4百万円(当第3四半期連結会計期間は13億6千9百万円)計上したため、前年同期比で大幅に改善しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は503億8百万円(前年同期比25.3%増)、営業利益は23億1千4百万円(前年同期は営業損失2億7千5百万円)、経常利益は46億6千1百万円(前年同期比426.3%増)、四半期純利益は31億9千5百万円(前年同期は四半期純損失7億7千5百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて18.9%増加し、388億1千5百万円となりました。これは、現金及び預金が46億3千4百万円、受取手形及び売掛金が9億5千1百万円それぞれ増加したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて9.0%増加し、216億5千6百万円となりました。これは、有形固定資産が9億2千8百万円、投資有価証券が9億6千6百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて15.2%増加し、604億7千1百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて14.4%増加し、219億2千7百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が7億4千2百万円、短期借入金が6億6千1百万円それぞれ増加したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて26.3%増加し、64億8千万円となりました。これは、長期借入金が10億6千9百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて16.9%増加し、284億8百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて13.7%増加し、320億6千2百万円となりました。これは、利益剰余金が24億8千1百万円、その他有価証券評価差額金が3億1千4百万円、為替換算調整勘定が8億8千1百万円それぞれ増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間の実績、及び第4四半期の当社グループを取り巻く経営環境を考慮して、平成25年10月24日に公表いたしました平成26年3月期通期の連結業績予想を本資料において修正いたしました。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,713	13,347
受取手形及び売掛金	14,551	15,502
商品及び製品	2,805	3,303
仕掛品	731	768
原材料及び貯蔵品	1,929	2,204
その他	3,955	3,745
貸倒引当金	△52	△57
流動資産合計	32,633	38,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,243	5,323
その他（純額）	11,462	12,311
有形固定資産合計	16,705	17,634
無形固定資産		
のれん	164	135
その他	148	205
無形固定資産合計	312	340
投資その他の資産		
その他	2,957	3,791
貸倒引当金	△111	△110
投資その他の資産合計	2,846	3,680
固定資産合計	19,864	21,656
資産合計	52,498	60,471

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,194	3,936
短期借入金	7,141	7,802
未払金	6,656	6,941
未払法人税等	370	930
賞与引当金	475	779
その他	1,325	1,536
流動負債合計	19,164	21,927
固定負債		
長期借入金	4,347	5,416
退職給付引当金	161	221
役員退職慰労引当金	143	159
その他	477	682
固定負債合計	5,129	6,480
負債合計	24,293	28,408
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,996	7,996
資本剰余金	12,345	12,330
利益剰余金	14,154	16,635
自己株式	△3,698	△3,471
株主資本合計	30,798	33,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69	384
為替換算調整勘定	△2,742	△1,860
その他の包括利益累計額合計	△2,672	△1,476
新株予約権	78	48
純資産合計	28,204	32,062
負債純資産合計	52,498	60,471

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 3 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)
売上高	40,152	50,308
売上原価	34,281	41,221
売上総利益	5,871	9,086
販売費及び一般管理費	6,147	6,772
営業利益又は営業損失 (△)	△275	2,314
営業外収益		
受取利息	16	20
受取配当金	52	51
不動産賃貸料	532	559
為替差益	773	1,944
その他	182	161
営業外収益合計	1,557	2,737
営業外費用		
支払利息	97	77
不動産賃貸原価	214	191
その他	84	121
営業外費用合計	396	390
経常利益	885	4,661
特別利益		
固定資産売却益	39	28
その他	6	13
特別利益合計	45	42
特別損失		
固定資産除却損	154	184
減損損失	—	142
関係会社整理損	100	—
特別退職金	94	40
その他	62	10
特別損失合計	412	378
税金等調整前四半期純利益	519	4,325
法人税、住民税及び事業税	179	1,040
法人税等調整額	1,120	89
法人税等合計	1,300	1,129
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△781	3,195
少数株主損失 (△)	△5	—
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△775	3,195

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△781	3,195
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△85	314
為替換算調整勘定	250	881
その他の包括利益合計	165	1,195
四半期包括利益	△615	4,391
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△610	4,391
少数株主に係る四半期包括利益	△5	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	C S 事業部	F C 事業部	T P 事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,167	13,637	7,157	39,961	191	40,152
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	19,167	13,637	7,157	39,961	191	40,152
セグメント利益又は損失(△) (営業損失)	665	△963	23	△275	0	△275

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及びファクタリング事業を含んでおります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	C S 事業部	F C 事業部	T P 事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	22,087	16,418	11,682	50,187	121	50,308
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	22,087	16,418	11,682	50,187	121	50,308
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	1,778	△737	1,259	2,300	14	2,314

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及びファクタリング事業を含んでおります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

報告セグメントに帰属しない遊休資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては142百万円であります。

4. 補足情報

受注及び販売の状況(市場別)

①受注実績

(単位：百万円、%)

市場別	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)		当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
通信部品	11,822	30.0	13,578	27.3	1,755	14.8
情報事務機部品	6,039	15.3	4,738	9.5	△1,301	△21.5
家電部品	5,045	12.8	6,263	12.6	1,217	24.1
電装部品	7,698	19.5	14,062	28.2	6,364	82.7
映像・音響部品	8,016	20.3	10,024	20.1	2,008	25.1
その他部品	833	2.1	1,122	2.3	288	34.6
合計	39,456	100.0	49,789	100.0	10,333	26.2

市場別	(参考)前連結会計年度 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成25年 3 月31日)	
	金額	構成比
通信部品	15,894	29.4
情報事務機部品	7,661	14.1
家電部品	7,305	13.5
電装部品	10,855	20.0
映像・音響部品	11,346	21.0
その他部品	1,074	2.0
合計	54,137	100.0

②販売実績

(単位：百万円、%)

市場別	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)		当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
通信部品	11,671	29.1	14,065	28.1	2,394	20.5
情報事務機部品	6,321	15.7	4,904	9.7	△1,417	△22.4
家電部品	5,324	13.3	6,442	12.8	1,117	21.0
電装部品	7,740	19.3	13,402	26.6	5,662	73.1
映像・音響部品	8,310	20.7	10,583	21.0	2,272	27.3
その他部品	784	1.9	910	1.8	126	16.1
合計	40,152	100.0	50,308	100.0	10,155	25.3

市場別	(参考)前連結会計年度 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成25年 3 月31日)	
	金額	構成比
通信部品	15,939	29.3
情報事務機部品	8,047	14.8
家電部品	7,425	13.6
電装部品	10,689	19.6
映像・音響部品	11,281	20.7
その他部品	1,090	2.0
合計	54,475	100.0